

12月から2月は

冬季転倒災害防止対策 強化期間

です。

職場から転倒災害をなくしましょう！

岩手労働局では、冬季間における転倒災害を防止するため、12月から2月までを「冬季転倒災害防止対策強化期間」と定め、「いわて年末年始無災害運動」と連動し、転倒災害防止に取り組みます。


- ❗ 岩手労働局管内では、**転倒**による労働災害が最も多く全体の**約3割**を占めています。
特に**12月から2月の冬季に多く発生**しています。

岩手労働局 過去10年平均の月別転倒災害発生状況



※ 過去10年平均：平成26年から令和5年までの確定値



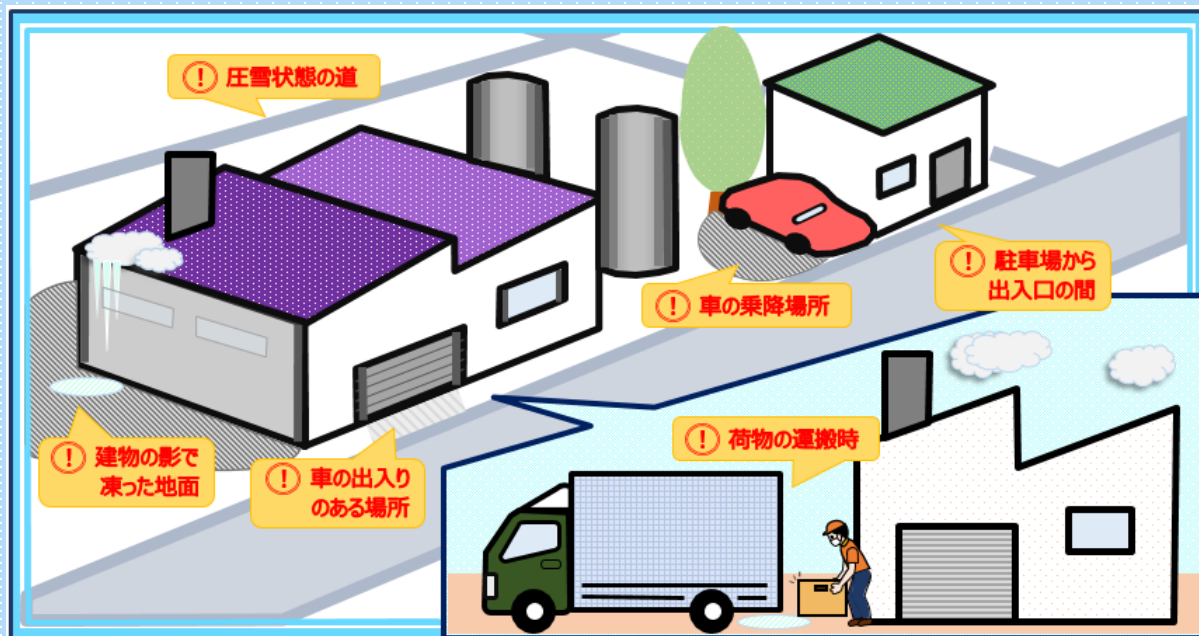
 厚生労働省
ひと、暮らし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

岩手労働局 / 各労働基準監督署



冬季特有の転倒災害を防止しよう！

★ 転倒危険マップを作成しましょう



★ 滑りにくい靴を履いて安全に歩行しましょう

ピン・金具付きの靴底

靴底に付いた金属のピンや金具が氷を引っかき、突き刺して滑りを防ぎます。
脱着可能な靴用アタッチメントタイプもあります。



【注意点】

カーペット等に金具やピンが引っかかってつまづいたり、タイル等の床で滑ってしまう危険があります。



深い溝のある靴底

グリップ力が強いいため、滑りにくくなっています。
溝が浅くなるとグリップ力が低下するので溝の点検も重要です。



【注意点】

溝が深くても靴底が固いと「つるつる路面」では滑りやすく、また、溝に雪が詰まると滑りやすくなります。



～ 雪道を歩くときのポイント ～



大きな歩幅で歩く
かかとから着地する



歩幅は小さく
すり足で歩く
靴裏全体に重心を
乗せるように着地する

積雪・凍結による転倒災害の防止

- ❑ 安全委員会等における転倒災害防止に係る調査審議。
- ❑ 職場巡視等による転倒災害防止対策の実施（定着）状況の確認。
- ❑ 気象情報の活用によるリスク低減の実施。
- ❑ 通路、作業床の凍結等による危険防止の徹底。
- ❑ 防滑靴の着用や安全な歩き方の指導等。

資料に関するお問い合わせ先： 岩手労働局健康安全課
各労働基準監督署



職場のあんぜんサイト

